

《代表理事あいさつ》

momo 正会員のみなさま、いつも応援いただき、ありがとうございます。

2005年10月23日に設立された momo も、とうとう 10 期目の事業年度を迎えました。融資累計額は1億円を超え、これまでの融資件数はまもなく 50 件に達しようとしています。

ここ数年は地域金融機関との連携に力を入れ、昨年度は瀬戸信用金庫と東濃信用金庫との「プロボノプロジェクト」をそれぞれ展開。昨年度末に実現した日本政策金融公庫との協調融資は、NPOバンクとして全国初の取り組みです。

また、これらの挑戦を評価いただき、2013年度は第2回「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」ファイナリスト（国内部門）に選出された年度にもなりました。

まだまだ道半ばではありますが、これらはすべて、正会員一人ひとりによる“志金”の持ち寄りがあったからこそ、実現できた現実です。

本総会での審議事項では、理事候補者として新たに地元の金融機関職員が3名、名を連ねています。「できることから少しずつ」から「地域に（足り）ないことに最速で応える」組織へ。みなさまへの感謝の気持ちを忘れずに、持続可能な地域づくりに本気で挑み続けるインフラを目指して、10期目の事業年度へと歩みを進めていきます。

2014年度もますますのご参画をお待ちしています！



2014年7月吉日
コミュニティ・ユース・バンク momo
代表理事 木村真樹

《2013年度のハイライト》

- 事務所を移転（愛知県名古屋市東区）
- 融資累計1億円を突破
- 瀬戸信用金庫&東濃信用金庫との「プロボノプロジェクト」の実施
- NHK Eテレ「ハートネットTV」で特集
- 第2回「日経ソーシャルイニシアチブ大賞」ファイナリスト（国内部門）に選出
- 日本政策金融公庫との協調融資を実行（全国初）

ニュースリリース

JFPC 日本政策金融公庫

平成26年6月2日
株式会社日本政策金融公庫
名古屋支店 国民生活事業

全国初、日本政策金融公庫がNPOバンクと協調融資でソーシャルビジネスの支援を実施

- 日本政策金融公庫（略称：日本公庫）国民生活事業は、NPOバンクのコミュニティ・ユース・バンク momo（本部：愛知県名古屋市 代表理事：木村真樹）と協調して、社会的課題をビジネスの手法で解決するソーシャルビジネス事業者に対し融資を行いました。
- 日本公庫が、一般市民から出資金を集めて運営されているNPOバンクと連携し、協調して融資を実行するのは全国初となります。
- 今般融資を実行した先は岐阜県内の会社で、森林の健全な育成のために伐採された間伐材を原料とした割り箸製造を行うと共に、その際に発生するオガクスを堆肥の原料として利用することで自然のものを全て活用し、廃棄物を発生させないゼロエミッション型の事業を展

コミュニティ・ユース・バンク momo

2013 年度事業報告

1. 出資金の募集

12 年度に引き続き、出資金の募集は“量の拡大”を目的とせず、「融資先に適切な支援を提供できる人材を巻き込む機会」としてとらえ、「質の向上」に努めました。

13 年度は、メディア等で momo を知った方や、お金の生かし方を模索していた方が momo 主催のイベントに参加し、出資いただいたケースが見受けられました。一方で、転居やご自身の活動のための資金充当等の理由で出資を払い戻す方もいたため、13 年度末の正会員数は 523（個人 495・団体 28）、出資総額は 51,398,200 円となりました。

また、13 年度もこれまでに引き続き、500,000 口以上の出資を希望される方には、当団体のミッションや現状、元本割れのリスク等を必ず電話等で説明させていただき、私たちのことをご理解いただいた上で出資いただくようにしました。

なお、当団体の出資総額は 1,000 万円を超えているため、ペイオフ（金融機関が破綻した際の処理方法のひとつ）対策として決済性預金の口座で管理しています。同預金だと利息はつきませんが、金融機関が破綻しても正会員のみなさまの出資金は全額保護されます。

【出資金残高】

	11 年度末	12 年度末	13 年度末	前年度比
正会員（個人）	472	486	495	+9
正会員（団体）	24	28	28	±0
出資金（口）	48,350,000	52,622,900	51,398,200	-1,233,700

2. 正会員への融資

(1) 融資の募集

つなぎ融資（補助金などが交付されるまでの資金のつなぎ）は随時、一般融資（起業資金や設備資金等への融資）は半年に一度、受付期間を区切って募集を行い、その都度チラシや電子メール、ソーシャルメディア等での告知に努めました。また、13 年度も引き続き、当団体の融資に対する考え方や各融資先の声を掲載した「融資のあゆみ」を作成し、チラシとともに配布しました。

【一般融資の申込受付期間・申込数・融資決定数】

	申込受付期間	申込数	融資決定数
第 14 回	13 年 6 月 1 日（土）～7 月 31 日（水）	3	0
第 15 回	13 年 12 月 1 日（日）～14 年 1 月 31 日（金）	3	1

(2) 「融資無料相談」の実施

毎月 23 日に「融資無料相談」を実施（時間帯は各月によって異なる）し、融資希望者とともに融資の可能性を探っていく機会を設けました。13 年度は 8 件のご相談をいただきました。

(3) 面談（一次審査）前のハンズオン支援の実施

「資金借入申込書」による書類審査を通過し、「事業内容説明書」等をご提出いただいた融資申込先には、各担当理事がハンズオン支援（継続的に成長していくためのあらゆるサポート）を行い、次のステップである面談（一次審査）を双方にとって有意義なものにすることを目指しました。

(4) 融資審査委員会の開催

融資申込案件は融資審査委員会で審議し、融資実施の可否は理事会で決定します。同委員会は理事のほか、NPO/NGO やコミュニティビジネス、金融のエキスパートである顧問によって構成され、一般融資（起業資金等に対する融資）の審査は書類審査や面談、訪問調査を2～3ヶ月かけて慎重に行いました。

なお、つなぎ融資に関しては資金ニーズの緊急性も勘案し、同委員会を開催せずに理事会のみで審査を行いました。（必要に応じて、顧問への意見聴取を実施しました。）

また、13年度の顧問は以下の通りです（敬称略）。

- ・奥田裕之（NPO 法人まちぽっと 事務局スタッフ）
- ・川北輝（NPO 法人津市 NPO サポートセンター 理事長）
- ・小松誠（東海労働金庫 職員）
- ・原美智子（NPO 法人ぎふ NPO センター 事務局長）
- ・村田元夫（株式会社ピー・エス・サポート 代表取締役）

(5) 融資の実施

借り手の資金ニーズの把握に努め、出資総額の70%を目標に融資を行いました。貸し倒れ等のリスク対策として、貸付金利息を損失準備金として積み立てるとともに、理事の出資金（14年5月末で2,702,000円）を劣後出資として設定し、当面の貸し倒れに備えました。また、13年度も返済延滞案件が発生したため、理事会で原因を検討し、対策を実施しました。

	11年度末	12年度末	13年度末	前年度比
融資件数	34	41	46	+5
融資金額（万円）	7,571	9,045	10,695	+1,650

【13年度融資先一覧】

融資先名	事業拠点	事業名	融資金額（円）	融資期間	年利（%）	13年度末残高（円）
株式会社スピリット	岐阜県高山市	間伐材割り箸生産事業	2,000,000	2014年5月28日～ 2017年5月25日	2.5	2,000,000
郡上・田舎の学校	岐阜県郡上市	平成25年度都市農村共生対流総合対策交付金事業（田舎にとびこめ！ぼくらの先生 郡上まち）	8,000,000	2013年11月27日～ 2014年4月30日	2.0	0
NPO 法人市民活動支援機構 ぼらんぼ	愛知県名古屋市	市町村市民活動センター相談力向上事業	1,500,000	2013年11月1日～ 2014年4月30日	2.0	0
中部 ESD 拠点協議会	愛知県春日井市	ESD ユネスコ世界会議に向けた「中部モデル」の構築	4,000,000	2013年9月3日～ 2014年5月1日	2.0	0
郡上・田舎の学校	岐阜県郡上市	郡上市・港区交流事業「田舎の夏休み体験教室」	1,000,000	2013年7月1日～ 2013年11月29日	2.0	0

一般社団法人 しん	愛知県 名古屋市	地域活動支援セ ンター とびら	1,800,000	2013年5月10日～ 2016年5月25日	2.5	1,218,150
株式会社 ランダムネス	愛知県 名古屋市	外国人と日本人 がともに成長で きる場づくり事 業	1,200,000	2012年12月12日～ 2015年1月25日	2.5	380,082
上清水信男	岐阜県 高山市	不耕起栽培によ る有機野菜の生 産と販売	340,000	2012年11月19日～ 2015年10月25日	2.5	169,361
一般社団法人 高齢者等支援 フォーラム	静岡県 浜松市	障がい者の就労 継続支援 A 型事 業所立ち上げ及 び運営	2,800,000	2012年10月5日～ 2013年6月30日	2.0	0
株式会社 関むぎパッシ ョンフルーツ 組合	岐阜県 関市	パッションフル ーツの露地栽培 の確立と新商品 開発	2,800,000	2012年7月27日～ 2014年10月27日	2.0	2,513,438
まいかプロジ ェクト	岐阜県 高山市	野菜の処理加工 を通じた小規模 農家と消費者連 携による農山村 地域づくり	2,000,000	2012年5月14日～ 2015年5月26日	2.5	0
農園サユール イトシロ	岐阜県 郡上市	生産効率化のた めの機械化事業	250,000	2011年11月18日～ 2013年12月25日	2.5	0
NPO 法人ふれ 愛名古屋	愛知県 名古屋市	児童デイ natsu	1,500,000	2010年11月15日～ 2013年6月25日	2.5	0
NPO 法人 ブラジル 友の会	岐阜県美濃 加茂市	多様な価値観と グローバルな視 野を持つ人材育 成～多文化共生 社会の橋渡し役 ～(ポルトガル語 教室)、外国人児 童・生徒学習支 援事業、美濃加 茂市定住外国人 自立支援センター 、岐阜県外国人 相談窓口支援セ ンターと正しい 情報を届けるし くみづくり事業 、岐阜県で暮ら す外国籍住民の 生活実態調査	2,700,000	2011年12月26日～ 2017年3月25日	2.0	2,133,236
		合計	31,890,000		合計	8,414,267

3. 啓発・広報及び情報提供

(1) メールリングリストの運営

- ・会員メールリングリスト（ momo-members@yahoogroups.jp ）：融資先の現状やイベント案内、毎月の出資・融資状況等をお知らせする「momo レポート」（月1回配信）など、13年度は計56回、会員のみなさまへメールを配信しました。14年6月末現在、メールリングリストの登録者数は475名です。
- ・交流メールリングリスト（ momo-koryu@yahoogroups.jp ）：10年度より正会員の同士の「情報交換」「交流の場」として設置しました。13年度は計153回、会員のみなさま同士でメールが配信されました。14年6月末現在、メールリングリストの登録者数は454名です。

(2) Web サイトの運営

トップページにある「お知らせ」や融資先情報、当団体への出資時にいただく「出資者の声」、ブログ「momo レンジャーの日々」などを随時更新しました。

- ・twitter http://www.twitter.com/momo_bank/
- ・facebook ページ <http://www.facebook.com/cyb.momo>

(3) ニュースレター「momo 通信」の発行

13年度は13年8月、11月、14年2月、5月の計4回（A5判、16ページ、モノクロ）を発行しました。当団体融資先に焦点を当て、各事業者が形成するコミュニティや、ソーシャルファイナンス（社会的金融）をテーマに、momo が取り組む「お金によって切れたつながりを、お金を通してもう一度つなぐ」試みを誌面上で展開しました。「momo のファンになろう」を合言葉に、Web サイト等で紹介されている内容にとどまらないファンならではの情報を掲載しました。

また、中間支援団体、イベント配布用として「momo 通信@かわら版」を発行し、情報会員以外にも当団体の動きを発信しました。

【情報会員数】

	11年度末	12年度末	13年度末	前年度比
情報会員数	142	100	93	-8

(4) マンスリーサポーター制度「momo たね基金」

助成金や補助金に頼らない運営を目指し、13年度も引き続き当団体の非資金的支援や運営を応援いただける「マンスリーサポーター」を募りました。13年度末現在のマンスリーサポーター数は13名です。

(5) イベントの開催・出展

13年度は、以下の事業を momo レンジャーが中心となって実施しました。

【主なイベント等の概要】

- ブース出展：来場者が多数集まる屋内外の各イベントにブースを出展し、直接対話で momo や融資先紹介、momo レンジャー募集を実施しました。
- コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座：持続可能な地域に向けて「何が必要か」、そして自ら一歩「踏み出す」ためにどうすればよいかを体験的に学ぶ講座を実施しました。
- 融資先とのイベント：融資先をゲストに招いた講座や、融資先の完済を祝うイベントを実施しました。



【ブース出展】国際協力カレッジ 2013



【イベント】ふれ愛名古屋完済イベント



【イベント】momo カフェ 2013



【イベント】「せとしんプロボノプロジェクト」フォーラム～地域内“志金”循環モデルへの挑戦～

【13年度実施イベント一覧】

年月日	イベント名	場所	参加者数	備考
【13年】				
7月11日(木)	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	3名	
7月15日(月・祝)	momo 融資先「NPO 法人ふれ愛名古屋」完済イベント	名古屋能楽堂	60名	
7月15日(月・祝)	「サステナブルビジネスを支えるエコシステム創出事業」キックオフシンポジウム～持続可能な地域を拓くチャレンジを育む生態系づくりを目指して～	ウインクあいち	38名	協力：瀬戸信用金庫 助成：独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金 後援：環境省中部地方環境事務所
7月27日(土)	第8回定時総会	日本陶磁器センタービル	25名	
7月27日(土)	コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座「これからの地域のはなしをしよう」	日本陶磁器センタービル	30名	助成：公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金

8月5日(月)	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	2名	
8月31日(土)	コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座第1回「地域の人たちとの関係の築き方」	日本陶磁器センター	17名	助成:公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金
9月22日(日)	コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座第2回「中山間で自分のくらしと仕事をつくる」	こうじびら山の家	9名	助成:公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金
10月27日(日)	コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座第3回「農村と都市とを飛驒の野菜でつなぐ」	高山市	2名	助成:公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金
11月11日(月)	コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座第4回「つなぎ人に聞こえ」	名古屋市東生涯学習センター	5名	助成:公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金
12月7日(土)	コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座第5回「重症心身障がい児の未来と笑顔をつくる」	NPO 法人ふれ愛名古屋	6名	助成:公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金
12月8日(日)	国際協力カレッジ 2013	JICA 中部		主催:JICA 中部 共催:NPO 法人名古屋 NGO センター
12月23日(月・祝)	momo カフェ 2013～「かっこいい大人たちが挑む循環する社会」の裏話～	名古屋企業福祉会館	16名	
【14年】				
1月10日(金)	ソーシャルビジネスシンポジウム	名古屋市市民活動推進センター	40名	共催:愛知銀行、名古屋市、日本政策金融公庫名古屋中支店
1月19日(日)	コミュニティからはじめるつなぎ人養成講座第6回「地域で『一歩踏み出すこと』について考える」	NPO 法人ふれ愛名古屋	6名	助成:公益信託愛・地球博開催地域社会貢献活動基金
1月26日(日)	ぼらチャリパーク	ナディアパーク		主催:ぼらチャリ vol.2 開催委員会
2月15日(土)	「とうしんプロボプロジェクト」シンポジウム～地域金融機関との連携で、地域づくり活動の未来を拓く～	東濃信用金庫本店	108名	協力:東濃信用金庫 助成:国交省
2月22日(土)	「せとしんプロボプロジェクト」フォーラム～地域内“志金”循環モデルへの挑戦～	TKP 名古屋ビジネスセンター	115名	協力:瀬戸信用金庫 助成:地球環境基金
3月2日(日)	ぼらマッチ! なごや	ナディアパーク		主催:名古屋市
5月17日(土)	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	6名	
5月23日(金)	momo レンジャー募集説明会	momo 事務所	3名	

※各イベント等の報告は、下記 URL をご覧ください。

<http://www.momobank.net/activity/>

4. 正会員に対する人材、情報提供等の支援及びコンサルティング業務

当団体は、NPO/NGO やコミュニティビジネスに対する資金的な支援（融資）の他に、

- (1) 情報発信（当団体のネットワークを活用し、融資先に関する情報発信を行う）
- (2) 場づくり（出資者と融資先との対話の場をつくる）

という2つの非資金的な支援に取り組むことができると考えています。

13年度も、融資先のニーズによっては支援チームをつくり、日々の変化により柔軟かつ迅速に応えるよう努めました。

●まいかプロジェクト



■融資先のニーズ

岐阜県飛騨地方にはおいしい野菜がたくさんあるのに、スーパーには遠くから来た野菜がたくさん並んでいて、地元の農家は売れ残った野菜をどんどん捨てている。かつては当たり前だった地域の資源を地域の中できちんと回し、必要な所に新鮮な野菜を届けるしくみをつくりたいと考えている「まいかプロジェクト」。地域の想いと想いをつなぐ **momo** から融資を受けることで、新たな仲間に出会えることを期待されています。

■解決策

momo 通信の取材や、まいかプロジェ

クトのメンバーが岐阜市まで来た際に話し合いの場を持ち、定期的にコミュニケーションを図ってきました。中でも、つなぎ人養成講座で高山市を訪問したり、**momo** 主催のイベントにゲストとしてお招きしたり、まいかプロジェクトの魅力を発信する機会をつくりました。

■その中で大切にしてきたこと

まいかプロジェクトにかかわるそれぞれの方の想いを大切に、お話を聞くことを心がけています。野菜の生産者、販売者、コーディネーターそれぞれ違う立場からの声を受け止め、どのようにかかわればよいか考えています。

■融資先の声

おかげさまで立ち上げから一年、飛騨発♪ 農と食をテーマにスタート。自然と人のいのち、記憶を大切にする食生活の提案を農作業体験、講演会、講習会を通し形にしてきました。今後は **momo** 会員のみなさまに講習会へのご案内等ができるよう、広報にも力を入れていきたいと思っています。立ち上げに際しご融資いただいた感謝を形にしていく一年にしたいと思います。

●一般社団法人しん



■融資先のニーズ

現行の医療・福祉制度だけでは自立ができない精神・発達障がいの方に、社会の一員として多様な役割を担ってほしいと願っています。地域のみなさんに少しでも関心を持っていただき、地域の力で精神・発達障がいの方を支援していきたいと考えています。地域や若者を巻き込んでいる

momo からその方法を教えてもらいたいと思います。

■解決策

まずは、しんさんを知ることから始めました。しんさん主催のイベントに参加し、活動のお手伝いをしました。また、せとしんプロボノプロジェクトや **momo** 通信の取材を活用し、定期的にコミュニケーションを図ってきました。

■その中で大切にしてきたこと

しんさんからお話を聴くときには、しっかりと耳を傾け、自分たちの感じていることや疑問を素直に尋ねるように心がけました。具体的なアドバイスはできなくても、気兼ねなくイベントやお手伝いに参加できる関係でいたいと思っています。

■融資先の声

momoのみなさま、会員のみなさま、いつもお世話になっています一般社団法人しんです。私たちの活動も1周年を過ぎ、7月から新たな取り組みに挑戦できるまでになりました。これもひとえにみなさま

のご協力の賜物と厚く感謝申し上げます。社会に必要な取り組みと認めていただいたみなさまの期待に、少しでもお応えできますように今後とも精進してまいります。

●株式会社ランダムネス



■融資先のニーズ

在住外国人の方たちから日本語教室に参加希望の問い合わせをたくさんいただくのですが、現在は日本人ボランティアの数が足りず、受入数を増やせていません。日本語学習のサポートを通して、地域の外国人住民との交流を継続的に関わって頂ける方（アシスタントコーディネーター候補）を募集しています！

■解決策

代表の市野さんが事業を通して実現したいこと、やってみたいことを伺うことが

ら始めました。在住外国人の実態を把握するために街へ出かけるなど、在住外国人の理解を深める活動を行いました。

市野さんから話をお伺いする機会を持ちながら、一緒にランダムネスの課題を話し合っています。

■その中で大切にしてきたこと

融資先が何を目標しているのか、話を聞きくことで、その想い共有しています。事業の相談には乗れないかもしれませんが、市野さんにとって気軽な話し相手となれるような関係を目指しています。

■融資先の声

momoの融資のおかげで運営を2人で回せられるようになり、今では1+1が2以上の価値を生み出せるようになりました。

海外留学のお手伝いをするグローバル人材事業が軌道に乗りつつあるので、今後は地域での多文化共生に向けたコーディネーターの発掘・育成により力を入れていけるようにがんばります！

●上清水信男さん



■融資先のニーズ

高山で30年、農業の普及と農産物（生きる力になる）の販売を行っている上清水さん。良質の野菜を生産・販売するため、「バイオバランス（乳酸菌の豊富な堆肥）」の投入のため融資を申し込んでくださいました。出資者のみなさんにはこの

事業のことを知っていただき、飛騨高山の農民とパートナーになってほしいと願っています。

■解決策

Webサイトを持っていないため、momo通信での報告等を通じて、定期的に連絡を取り、畑の様子などを出資者のみなさんに伝えるようにしました。

■その中で大切にしてきたこと

有機・不耕起栽培というなかなか馴染みのない農法を、より身近に感じていただけるよう、momo通信では畑の様子を中心に掲載しました。また、上清水さんの農業への真摯な取り組みが伝わるようつとめました。

■融資先の声

現在、にわとりを飼うことを計画しています。株式会社スピリット（momo 融資先）の堆肥をまいた鶏舎で、自分の作った野菜

を食べさせて育てたにわとりのおいしい卵を多くの方に食べていただきたいと思っています。また、飛騨高山へ来て、ぜひ一度畑で遊んでみませんか？

●メディアチーム

■活動内容

事務局スタッフと連携し、「momo 通信」の企画・編集や Web サイトでの情報発信を担っています。13 年度も Facebook を中心に、ブログや twitter での情報発信を行

いました。

また、「momo カフェ 2013」と題して、誌面だけでは伝えきれない、取材を通して見えてきた融資先の情報を「momo 通信裏話」として発信する場を設けました。

5. 地域経済や民間非営利活動に関する調査、研究

(1) 相互支援コミュニティ形成事業

東海地域の NPO が継続して活動していくために、他団体の多様な資源を共有し、活用することで、相互に支援し合う場づくりに取り組みました。5～10 年後のこの地域の NPO を担っていく世代が中心となって活動している NPO7 団体（NPO 法人アスクネット、NPO 法人起業支援ネット、コミュニティ・ユース・バンク momo、NPO 法人 G-net、NPO 法人大ナゴヤ・ユニバーシティ・ネットワーク、NPO 法人多文化共生リソースセンター東海、NPO 法人中部リサイクル運動市民の会）が定例 MTG で近況や困り事を共有することにより相互理解を深め、連携を強化しました。

(2) サステナブルビジネスを支えるエコシステム創出事業

【助成：平成 25 年度独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金】

瀬戸信用金庫と連携し、金庫の職員（27 名）が勤務時間外に、地域金融機関での知識や経験を活かして、サステナブルビジネスを支える「プロボノ」として参画し、サステナブルビジネスが地域の経済社会にもたらす定性的な価値を金銭価値に換算して定量的に示す「SROI (Social Return On Investment : 社会的投資収益率)」を測定する取り組みなどを進めました。今年度は 2 つのサステナブルビジネス事業者（一般社団法人しん、にんじん CLUB）に対する「組織課題解決プログラム」や「シンポジウム」「フォーラム」を実施しました。

(3) 東濃圏域における地域金融機関職員による継続的なプロボノ活動【補助：国土交通省】

東濃信用金庫と連携し、金庫の職員（20 名）が勤務時間外に、地域金融機関での知識や経験を活かして NPO を支える「プロボノ」として参画し、NPO の活動による社会課題の解決がもたらす定性的な価値を金銭価値に換算して定量的に示す「SROI (Social Return on Investment : 社会的投資収益率)」を測定する取り組みなどを進めました。今年度は東濃圏域で地域づくり活動に取り組む 2 つの NPO 法人（NPO 法人えなここ、NPO 法人 Mama's Cafe）に対する「組織課題解決プログラム」や「シンポジウム」を実施しました。

(4) コミュニティから考える地域つなぎ人養成事業～出会う、つながる、はじめる～

【助成：平成 25 年公益信託愛地球博開催地域社会貢献活動基金】

持続可能な地域に向けて「何が必要か」、そして自ら一歩「踏み出す」ためにどうすればよいかを体験的に学ぶ講座を実施しました。momo の融資先に出向いて先進的な取り組みを現場で学び、すでにコミュニティビジネスを支援している実践者の話を聴く中で、「聴く」力、「質問する」力、「伝える」力を身につけ、地域での課題解決の担い手及び地域の課題を解決しようとするコミュニティの形成を目指しました。

(7) 実行委員会や会議等への派遣

13年度は以下の実行委員会や会議等に、代表理事の木村、副代表理事の長谷川、理事の岩附・上原・荻江・田口・藤岡、事務局スタッフの鈴木を委員として派遣しました。

【木村】

- ・愛知県「NPOと行政の協働に関する実務者会議」第5期 構成員
- ・環境省中部環境事務所 平成25年度「サスプログラム委員会」 委員
- ・休眠口座国民会議 呼びかけ人
- ・全国NPOバンク連絡会 副理事長
- ・東海若手起業塾実行委員会 理事
- ・内閣府 共助社会づくり懇談会 資金面の課題に関するワーキング・グループ 専門委員
- ・名古屋市社会福祉協議会・名古屋市主催「地域福祉リーディングモデル事業」選考委員会 委員
- ・Panasonic NPO サポートファンド（環境分野） 助成選考委員
- ・ブラザー「ボランティア・アワード」 選考委員長
- ・ぼらチャリ vol.2 企画運営委員会 委員
- ・三重県「事業改善に向けた有識者懇話会（ブラッシュアップ懇話会）」 有識者委員

【荻江】

- ・公益財団法人みらいファンド沖縄 選考委員会 委員

【岩附】【上原】【田口】【長谷川】【藤岡】【鈴木】

- ・一宮市市民活動支援センター アドバイザー

(8) ヒアリング調査等への対応

13年度、以下の団体等からのヒアリング調査等に対応しました。

- ・佛教大学
- ・株式会社価値総合研究所
- ・株式会社地域協働推進機構
- ・プライスウォーターハウスクーパース株式会社

6. その他の事業

(1) 各地のNPOバンクとの連携

13年度も全国各地のNPOバンクと連携し、NPOバンクの認知度と社会的信頼の向上に努めました。

(2) 企業・行政・NPOとの委託・協働事業の実施

●東海若手起業塾

13年度も引き続き「東海若手起業塾」(※)の実行委員会に参画し、東海地域で起業家支援・若者支援の活動を行っているNPO法人4団体（NPO法人アスクネット／愛知県名古屋市、一般社団法人アスバシ教育基金／愛知県名古屋市、NPO法人起業支援ネット／愛知県名古屋市、NPO法人G-net／岐阜県岐阜市）と、起業家支援の全国的組織であるNPO法人ETICと協働で運営しました。

※地域の課題解決や地域資源の有効活用を通じて、東海地域を活性化したいと考えている若手起業家を対象に、ビジネスモデルや事業戦略の質を高め、事業を成長軌道に乗せていくための支援プログラム（主催：「東海若手起業塾」実行委員会、協賛：ブラザー工業株式会社）

(3) 総会・理事会の開催

13年7月27日（土）に定時総会を開催しました。また、理事会を下記の通り毎月開催しました。

【理事会の開催日時・主な議題】

日時	主な議題
【13年】	
6月26日(水)19:00~21:00	第8回定時総会
7月16日(火)19:00~21:00	第14回融資、第8回定時総会
8月4日(日)9:30~13:00	つなぎ融資面談、第14回融資(書類審査)
9月2日(月)19:00~21:00	今後の組織体制
10月2日(水)19:00~21:00	2014年度資金調達
10月7日(月)19:00~21:00	第14回融資(一次審査)
10月20日(日)9:30~13:00	事務局タスク、今後の組織体制
10月25日(金)19:00~21:00	つなぎ融資面談
11月16日(土)19:00~21:00	第15回融資、つなぎ融資先の状況
12月23日(月・祝)9:30~13:00	今後の組織体制
【14年】	
1月12日(日)9:30~13:00	今後の組織体制、理事の継続
2月3日(月)19:00~21:00	第15回融資(書類審査)
2月17日(月)19:00~21:00	今後の組織体制、今年度プロジェクト
3月9日(日)10:00~17:00	第15回融資(一次審査)
3月17日(月)19:00~21:00	つなぎ融資先の状況、今後の理事会等の日程調整
4月6日(日)9:30~13:00	第15回融資(継続審査)
5月8日(木)19:00~21:00	第15回融資(最終審査)
5月27日(火)19:00~21:00	今後の組織体制、スタッフ雇用、第9回定時総会

2013 年度決算

貸借対照表

コミュニティ・ユース・バンク momo

2014 年 5 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	43,401		
普通預金	25,301,067		
別段預金	23,432,000		
未収入金	16,342		
前払費用	58,440		
流動資産合計		48,851,250	
2 固定資産			
長期貸付金	8,414,267		
固定資産合計		8,414,267	
資産合計			57,265,517
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	568,553		
未払費用	0		
未払法人税等	0		
前受金	1,850,000		
預り金	64,307		
仮受金	0		
流動負債合計		2,482,860	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債合計			2,482,860
III 純資産の部			
1 出資金		51,398,200	
2 損失準備金		1,537,853	
3 正味財産		1,846,604	
純資産合計			54,782,657
負債及び純資産合計			57,265,517

収支計算書

コミュニティ・ユース・バンク momo

自 2013 年 6 月 1 日至 2014 年 5 月 31 日

(単位：円)

科目／項目	当初予算 (A)	決算(B)	差額(B)-(A)	摘要
I. 収入の部				
1 会費・寄付				
1) 会費収入	300,000	186,000	△ 114,000	情報会員93名
2) 寄付金収入	300,000	709,195	409,195	マンスリー81,400円、その他627,795円
2 事業収入				
1) 審査手数料収入	100,000	40,000	△ 60,000	
2) 貸付金利息	250,000	326,038	76,038	
3) 講座等参加費	500,000	230,500	△ 269,500	
4) 物品販売	20,000	0	△ 20,000	
5) 講演・ヒアリング料	250,000	310,275	60,275	一宮市市民活動支援センター151,660円、その他158,615円
6) その他	50,000	84,040	34,040	東海若手起業塾
3 補助・助成金収入	7,500,000	7,500,000	0	地球環境基金3,800,000円、国交省2,700,000円、モリコロ基金1,000,000円
4 受託収入	0	189,325	189,325	江南市
5 雑収入	5,000	4,947	△ 53	預金利息等
当期収入合計(A)	9,275,000	9,580,320	305,320	
II. 支出の部				
1 事業費				
1) 出資金募集	40,000	2,600	△ 37,400	momoたね基金特典仕入れ代
2) 融資事業	182,000	113,005	△ 68,995	日本貸金業協会50,000円、全国NPOバンク連絡会12,000円、交通費26,960円、会場費2,900円、支払手数料945円、印紙代200円、広告宣伝費20,000円
3) 補助・助成・受託事業等運営	5,171,000	6,130,011	959,011	
旅費交通費		1,160,352		
通信費		225,709		
外注費		0		
賃借料		333,435		
謝礼金等		3,423,140		講師・アルバイト代等
印刷製本費		571,387		
広告宣伝費		240,000		
消耗品費		99,224		
雑費		76,764		
4) その他	125,000	129,840		東海若手起業塾80,000円、一宮市市民活動支援センター49,840円
2 管理費				
1) 事務所家賃	120,000	127,517	7,517	事務所家賃127,517円
2) 人件費	2,360,000	2,763,043	403,043	給与2,189,780円、法定福利費573,263円(正社員1名、パート2名)
3) 通信費	300,000	84,860	△ 215,140	郵送料65,675円、電話料、サーバー料19,185円
4) 印刷製本費	150,000	82,330	△ 67,670	
5) 旅費交通費	540,000	49,010	△ 490,990	
6) 雑費	150,000	136,154	△ 13,846	支払手数料33,217円、租税公課18,900円、消耗品費46,137円、DRIVE掲載料(求人広告)29,400円、賃借料2,800円、その他5,700円
3 予備費	40,000	21,000	△ 19,000	供花代
当期支出合計(B)	9,178,000	9,639,370	461,370	
当期収支差額(A-B)	97,000	△ 59,050	△ 156,050	

純資産変動計算書

自 2013 年 6 月 1 日至 2014 年 5 月 31 日

(単位：円)

摘要	出資金	損失準備金	正味財産	純資産合計
前期末残高	52,622,900	1,213,345	2,230,162	56,066,407
当期変動額				
当期収支差額			△ 59,050	△ 59,050
出資金増加額	1,054,100			1,054,100
出資金返還額	△ 2,229,300			△ 2,229,300
出資金寄付額	△ 49,500			△ 49,500
損失準備金積立額		324,508	△ 324,508	0
当期変動額合計	△ 1,224,700	324,508	△ 383,558	△ 1,283,750
当期末残高	51,398,200	1,537,853	1,846,604	54,782,657

2013 年 6 月 1 日より 2014 年 5 月 31 日に至る期間の事業報告、貸借対照表、収支計算書、純資産変動計算書を以上の通り報告します。

2014 年 6 月 27 日

コミュニティ・ユース・バンク momo

代表理事 木村 真樹
 副代表理事 上原 悦子
 副代表理事 長谷川友紀
 理事 石川 孔明
 理事 岩附あずさ
 理事 加藤 篤博
 理事 坂本 竜児
 理事 田口 裕晃
 理事 藤岡 博孝

監査報告書

監査の結果、2013 年 6 月 1 日から 2014 年 5 月 31 日までの第 9 期事業年度の貸借対照表、収支計算書及び純資産変動計算書は、同時点のコミュニティ・ユース・バンク momo の財産及び収支の状況を適正に表示しているものと認めます。

2014 年 7 月 1 日

監 事 伊勢戸由紀
 監 事 伊藤 真弘
 監 事 荻江 大輔